

長期間の旅、人生と同じで、こうした状況下に置かれるることは再三、実体験。

ピンチや窮地を、どう乗り越えるかで、その後が、決まる。

余分なことを、考えず、今に全力投球。

飽きず、懲りず、淡々と、ルーティーンを繰り返す。自分が選んだ道。

山あり谷あり。「蝙蝠牛、登らば登れ 富士の山」



山はみどり 野に花 人には心



休憩、情報入手



この後の進路は、置かれている状況判断、次第。  
スロベニアを、一箇所だけ訪ねて、イタリア（ベニス）方面を選択。  
さて、どんな出会いがあるのか、強い気持ちでスタート。